

として使える

# 縄文時代を知るための必読書!

縄文時代事典  
豊富な内容

縄文ブームのなかで、とすればイメージで縄文時代が語られていないか。当時の社会や暮らしはどこまでわかっているのか。縄文時代の疑問点、もう少し深く知りたい論点を、**一問一答形式**で答える。縄文時代の**身分・階層・戦争**など最新の争点を解説。

2021年秋  
新刊

全国の書店・  
ネット書店で  
好評発売中

# 縄文時代を知るための 110問題

勅使河原彰一著

第1問  
縄文時代研究はいつ始まったか

第43問  
石鏃は何に使われたか

第4問  
縄文時代の時期区分は  
どのように決められているか

第58問  
岩版・土版とは何か

第5問  
貝塚の巨人伝説とは何か

第68問  
縄文時代に農耕はあったか

第13問  
文様帯系統論とは何か

第76問  
縄文人が猟犬を飼っていたと  
どうしてわかるか

第23問  
照葉樹林文化論とは何か

第84問  
縄文人はカゴ類を  
どのように作っていたか

第28問  
実験考古学とは何か

第87問  
縄文人はどのような住居に  
住んでいたか

第33問  
微化石分析法とは何か

第92問  
縄文人はどのように  
埋葬されたか

第39問  
縄文土器の器形には  
どのようなものがあるか

第109問  
縄文時代に何を学ぶか

## 目次

- 第1章 縄文時代研究事始め (第1問～第4問)
- 第2章 縄文時代の研究と論争をみる (第5問～第25問)
- 第3章 縄文時代の関連学問をみる (第26問～第37問)
- 第4章 縄文人の道具をのぞく (第38問～第62問)
- 第5章 縄文人の生業と技術を探る (第63問～第86問)
- 第6章 縄文人の生活と社会を考える (第87問～第97問)
- 第7章 縄文時代の争点を考える (第98問～第110問)



A5判  
340頁  
2700円+税

## 著者紹介 勅使河原 彰 (てしがわら・あきら)

1946年東京都生まれ。明治大学文学部卒業。文化財保存全国協議会常任委員。第2回尖石縄文文化賞、第13回藤森栄一賞受賞。主な著書 『武蔵野の遺跡を歩く 都心編・郊外編』(共著)、『増補 縄文人の時代』(共著)、シリーズ「遺跡を学ぶ」004『原始集落を掘る 尖石遺跡』、同別冊03『ビジュアル版 縄文時代ガイドブック』、『縄文時代史』、『考古学研究法』(以上、新泉社)、ほか多数。

◎全国の書店にてご購入・ご注文いただけます。

▶「遺跡を学ぶ」通信 <https://www.facebook.com/isekiwومانabu/>

ご注文書	書店名	新泉社 東京都文京区湯島1-2-5 聖堂前ビル TEL 03 (5296) 9622 FAX 03 (5296) 9623		
		勅使河原彰 著	縄文時代を知るための110問題	定価2700円+税 ISBN978-4-7877-2114-3 C1021
	お名前	ご住所・お電話番号		